



クールなプラチナ 触媒

日本で開発された画期的な
プラチナ低温触媒
様々な環境製品への貢献に期待

触媒として優れた性質を持つプラチナ。例えば肥料生産に欠かせない硝酸の生成においては化学反応を促進し、生成量の増加に寄与する。その他、石油化学産業やシリコン製品の生産にもプラチナ触媒が使われる。触媒としてのプラチナの需要が最も多いのは自動車の浄化触媒装置で、排ガス中の有害な物質を無害なものに浄化する。

化学反応には欠かせない触媒だが、多くの触媒は高温にならないと働かない。しかし、日本のフルヤ金属は世界で初めて、FT-eco 触媒と呼ばれる低温活性触媒を開発した。これは零度から30度、場合によっては氷点下でも効率よく働く画期的な触媒である。

環境製品への応用

FT-eco 触媒は環境製品への貢献に期待がもたれている。例えばプラチナ FT-eco 触媒は果物や野菜の腐敗を早めるエチレンを除去することができる。

プラチナに近いパラジウムは既にエチレン除去剤として、果物や野菜の包装のフィルターの一部に使われ、成熟や腐敗を遅らせて商品の長期保存を可能としている。

フルヤ金属の低温活性触媒は目的とする場所に置くだけで効果があることから、商業用、家庭用の冷蔵庫を含む、食品の供給網全般にわたって生鮮食品の腐敗を防ぎ、食品ロスを減らすことに貢献するだろう。国際連合食糧農業機関によると、世界中で、推定約13億トン、我々が消費するために生産される食品の3分の1が毎年廃棄され、その額は2.6兆ドルにものぼる。



フルヤ金属のプラチナFT-eco 触媒はこの他にも公衆衛生、健康生活の向上にも役立ち、アレルギーや悪臭の原因となる揮発性有機化合物 (VCOs)の除去、さらには抗菌にも有用である。

FT-eco 触媒はエアコンや空気洗浄器、冷蔵庫などの家電製品から、食品輸送用コンテナなどの産業用途に至るまで、今後様々な分野に応用されていくだろう。

**Contacts:****WPIC London**

Brendan Clifford, Investor Development, bclifford@platinuminvestment.com

Trevor Raymond, Research, traymond@platinuminvestment.com

David Wilson, Research, dwilson@platinuminvestment.com

Vicki Barker, Investor Communications, vbarker@platinuminvestment.com

WPIC Japan Japan@platinuminvestment.com

Sophia Zeng, Japan Market Development Manager, szeng@platinuminvestment.com

DISCLAIMER: The World Platinum Investment Council is not authorized by any regulatory authority to give investment advice. Nothing within this document is intended or should be construed as investment advice or offering to sell or advising to buy any securities or financial instruments and appropriate professional advice should always be sought before making any investment. Images are for illustrative purposes only. More detailed information is available on the WPIC website:

<https://platinuminvestment.com/>

